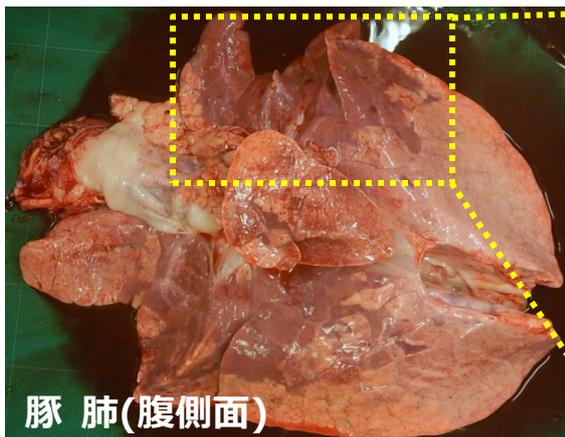


# コラム 豚マイコプラズマ肺炎について

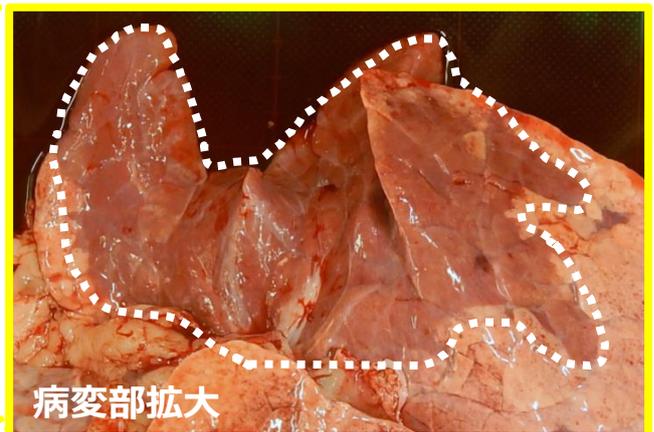
平成31年2月発行 第3号

豚マイコプラズマ肺炎は、**マイコプラズマ**という細菌が起こす肺の病気です。

- 増体率や飼料効率が悪くなり、**大きな経済的損失**が出ます。
- 単独の死亡率は低いですが、**他の病気に複合感染するリスクが上昇**します。
- 保菌豚との**鼻の接触や飛沫で感染**するとされています。
- **庄内食肉流通センターに搬入される豚の約25%で発生**しています。
- 肺に**水っぽく赤黒い病変（写真）**を作り、機能を失わせます。
- 病変が認められた肺は**廃棄**されます。



豚肺(腹側面)



病変部拡大

対策の要否は農場により異なります。

**まずは管理獣医師等に相談してみましょう！**



## 対策

### (1) 飼養環境の管理

子豚期での感染防止、肥育後期での感染量の低減が重要とされ、**換気、温度・湿度管理、飼育密度管理**などが有効とされています。

### (2) 薬剤による予防と治療

予防には**ワクチン**、治療には**抗生物質**が有効とされています。  
いずれも**適正な薬剤の使用が重要**です。

山形県庄内食肉衛生検査所（データ還元担当）

TEL 0234-45-1285

FAX 0234-42-3850